



第34号 平成29年3月

# 交通安全母の会

山形県交通安全母の会連合会だより

編集発行：山形市松波二丁目8番1号 山形県交通安全母の会連合会事務局



結成50周年記念 第34回山形県交通安全母の会大会 オープニングセレモニー（遊佐町生涯学習センター）

## 交通安全は家庭から ～結成50周年を迎えて～

山形県交通安全母の会連合会  
会長 松田 聖子



山形県交通安全母の会連合会は昭和41年12月7日に結成され、今年で結成50周年という節目の年を迎えることができました。結成以来「交通安全は家庭から」を基本理念とし、高齢者や子どもの交通事故防止を中心に、母親の立場から交通安全意識の高揚に努めて参りました。会員の皆様には、常日頃から世帯訪問による高齢者や子育て世帯への交通安全指導や各種街頭啓発活動をはじめ、様々な交通事故防止活動に取り組み、献身的な交通安全活動を展開されていることに対し、心より感謝を申し上げます。

さて、昨年の県内の交通事故の発生状況をみますと、前年と比べて発生件数、負傷者数ともに減少し、さらに、死者数については28人と、昭和23年に統計を取り始めて以来、過去最少を記録する結果となりました。私たち交通安全母の会の活動も、この成果に大きく貢献できたのではないかと自負しております。しかし一方で、高齢者の交通事故死者数は15人となり、交通事故死者数全体の約5割を占める憂慮すべき事態であるとともに、悪質な飲酒運転が後を絶たない状況となっております。

このような悲惨な交通事故をなくすためには、会員の皆様一人ひとりが交通安全に対する意識をより一層高め、社会生活の基本である家庭を中心に、地域全体で一丸となって交通事故防止活動を進めていくことが大切です。地道で根気のいる私たちの活動は、母親である私たちが行うからこそ大きな意味を持ち、人の心に響くのだと日々の活動をとおして確信しているところでございます。

これからも当連合会は「交通安全は家庭から」の基本理念のもと、交通事故のない安全で安心な山形県をつくり上げるため、母の会の仲間と手を取り合って、より一層母の会活動を推進するとともに、金色に輝かすきに思いを込めて交通安全活動を推進してまいります。

今後とも、会員の皆様の御尽力と地域の皆様の御協力をよろしく願いいたします。



# 平成28年度の活動から



## 新入学児童への啓発活動

大切な子どもたちが交通事故に遭わないように、新入学時や登下校時間帯に啓発活動を行いました。  
「入学おめでとう！交通事故に気をつけてね！」



## 帰省客への交通安全呼びかけ

“明るいやまがた”夏の安全県民運動期間中、お盆に帰省する方々の無事を祈って、交通安全の呼びかけを行いました。「安全運転をお願いします！」



## ハートフルメール事業

県内の小学4年生を中心に、大好きなおじいちゃん、おばあちゃんが交通事故に遭わないよう、交通安全を呼びかけるハガキを書いてもらいました。



## 世代間交流交通安全教室

各地区において、子ども、親、高齢者の3世代が一堂に会し、歩行ラリー等を一緒に行うことで、相互理解を深めるとともに、楽しく交通安全を学びました。



## 世帯訪問事業

高齢者と子どもの交通事故を防止するため、高齢者世帯と子育て世帯を訪問し、交通安全の呼びかけを行いました。  
「夜に出歩く時は、夜光反射材を身につけてね！」



## 反射材貼付活動

交通安全教室や街頭啓発活動などで、交通事故防止を呼びかけ、反射材貼付活動を行いました。



## リーダーズセミナー（リーダー研修会）

東北ブロック研修会の報告や、県交通安全対策協議会の高齢者交通事故防止アドバイザーと「お達者一座」の皆さんを講師にお招きし、指導的立場にある会員の指導力向上を目指し、セミナーを開催しました。



## 高齢者交通安全教室

交通事故防止に大きな効果がある「参加・体験・実践型」の交通安全教室を各地で開催し、沢山の方に参加していただきました。





# 山形県交通安全母の会連合会 結成50周年記念 第34回山形県交通安全母の会大会

平成28年7月29日に山形県交通安全母の会連合会結成50周年記念大会が、遊佐町生涯学習センターにて開催されました。

大会当日は、県内の会員や交通安全関係者など約450名が出席し、開催地である遊佐町の子ども達の元気な歌で幕が上がりました。

交通安全功労者表彰、感謝状贈呈、母の会50周年を記念した連合会会長特別感謝状贈呈を行い、大会宣言では、「交通安全は家庭から」の基本理念のもと、交通事故のない豊かで住みよい郷土を実現する決意を新たにしました。

記念講演では、落語家の三遊亭白鳥氏を招いて交通安全落語を披露していただき、会場の笑い声で大会を大いに盛り上げました。



松田聖子会長によるあいさつ



交通安全功労者表彰



大会宣言

## 平成28年度 交通安全功労者表彰

次の方々が交通安全功労により栄えある表彰を受けられました。(敬称略)

☆山形県交通安全対策協議会長(知事)表彰(於:第55回山形県交通安全県民大会 10月25日)

【個人】 奥山優子(新庄市) 渡部昭子(長井市)

【団体】 高畠町交通安全母の会 高畠支部(高畠町)

【団体】 山辺町交通安全母の会(山辺町)

☆山形県交通安全母の会連合会会長表彰(於:第34回山形県交通安全母の会大会 7月29日)

【個人】 片桐洋子(上山市) 青木イチ子(大石田町) 齋藤洋子(川西町)

木村智子(上山市) 中鉢喜美江(新庄市) 相馬シズ子(鶴岡櫛引)

佐藤恵美(山辺町) 栗田久美子(金山町) 澁谷静子(酒田市酒田)

奥山さち子(河北町) 吉田明美(舟形町)

荒木榮子(西川町) 姉崎園子(真室川町)

林伸子(大江町) 小松久美子(真室川町)

【団体】 舟形町内山町内交通安全母の会(舟形町)

酒田市酒田上田地区交通安全母の会(酒田市)

【連合会会長感謝状】

第一貨物労働組合

ミクロン精密株式会社

寒河江地区交通安全母の会

【連合会会長特別感謝状】

伊藤喜和子

細谷文子

押切あき子

菅原律子





# 交通遺児激励事業へのご協力ありがとうございました

私たち山形県交通安全母の会連合会では、昭和46年から、不幸にして交通事故でお父さんやお母さんが亡くなられ、交通遺児となられたお子さんたちを励ますため、県民皆様の善意に訴え、1戸あたり20円以上の募金をお願いしております。この皆様からの募金と篤志家の皆様方からの御寄付をもとに、県内の交通遺児たちが、その逆境にめげずに勉学に励み、健やかに成長されることを願って、激励見舞金や勉学等奨励金等の給付を行っております。

平成28年度から、皆様からの善意をより交通遺児の方に一層役立てるために、給付金額の引き上げを行いました。

平成28年度は、次の皆様より御寄付をいただきました。本当にありがとうございました。

## ～ ありがとうございました ～

(平成29年2月末日現在)

- |                   |                        |
|-------------------|------------------------|
| ○寒河江地区交通安全母の会 様   | ○山形トヨタ自動車株式会社 様        |
| ○のみしん倶楽部Z 様       | ○公益社団法人山形県トラック協会庄内支部 様 |
| ○第一貨物労働組合 様       | ○株式会社ぶどうの木 様           |
| ○ミクロン精密株式会社 様     | ○公益社団法人山形県トラック協会置賜支部 様 |
| ○ミクロン精密株式会社 輪の会 様 | ○ヤマリョー経営研究部会 様         |

## 交通遺児募金贈呈式の様子



ヤマリョー経営研究部会 様 より



寒河江地区交通安全母の会 様 より



のみしん倶楽部Z 様 より



第一貨物労働組合 様 より



ミクロン精密株式会社 様、  
ミクロン精密株式会社 輪の会 様 より



山形トヨタ自動車株式会社 様 より

### 平成28年度 募金・寄付の状況

(平成29年2月末日現在)

各地区の交通安全母の会会員による募金活動により県民の皆様から御協力いただいた募金と、篤志家の皆様による寄付金は次のとおりです。

募 金	2,477,524円
篤志家寄付	2,536,486円
合 計	5,014,010円

### 平成28年度 交通遺児激励金等給付状況

- ◎激励見舞金 (事故時に給付) 0名
- ◎勉学等奨励金 (交通遺児に毎年1回12月に給付)  
未就学児 5名、小学生 14名、中学生 18名、  
高校生 17名、その他 1名 【計55名】
- ◎入学・卒業等祝金 (小・中学校入学、中学校卒業時、  
年度末に18歳に達した遺児)  
・入学祝金 9名 (小学校1名、中学校8名)  
・卒業等祝金 11名 (3月給付予定)  
(中学校5名、18歳6名) 【計20名】

◆寄付金・募金に関するお問い合わせは、県交通安全母の会連合会 事務局まで

山形県交通安全母の会連合会 (県庁くらし安心課内) 〒990-8570 山形市松波二丁目8番1号 TEL: 023-630-2196